

ほほえみ

就任にあたってのごあいさつ
病院長 柳田 国夫

がん特集 65

卵巣がん治療の新展開

～パープ阻害剤とは？

産婦人科 科長・教授 二神 真行

最新医療を知ろう

冠動脈が狭くないのに狭心症？

～INOCA(イノカ)って何？～

循環器内科 科長・教授 金澤 英明



左から、菅原 多栄子副院長、菅原 信二副院長、柳田 国夫院長、池上 正副院長、鈴木 修司副院長

就任にあたっての ごあいさつ



病院長
柳田 国夫

2024年10月1日より、第14代の病院長を拝命いたしました柳田国夫です。私の専門は麻酔学をベースにした集中治療医学です。集中治療医は、患者さんが治癒力を最大限に発揮できるように、病状のベクトルが治る方向（上向き）になるように、患者さん個人の体内環境を整えることと、院内で利用できる専門性の高い医師を含め多職種の人・物・薬剤・技術をベストのタイミングで患者さんに提供できるようコーディネートすることがその役割です。病院長として、各診療科の医師や職員が最大限のパフォーマンスを発揮できるよう職場環境整備に努め、地域の皆様方にまず、最適な医療を提供できる体制を継続的に整えていきたいと思ひます。

当院のあるここ取手・竜ヶ崎医療圏においては、この先10年で65歳未満の入院医療需要が減少し、75歳以上の高齢者入院が増えると言われていひます。75歳以上の高齢者増加に伴う医療の変化としては、要支援・要介護・認知症の高齢者を対象とする内科系の医療需要が急激に増加すると思われ、85歳以上の入院患者2人に一人は要介護認定者という報告もあり、従来型の急性期医療提供体制では地域に貢献できないことが予想されまひます。疾患としては、心不全、誤嚥性肺炎、尿路感染症、脳梗塞、骨折などに罹患する方が多く、複数の疾患をもつ高齢者の受診が増えると言われていひます。当院は茨城県南部の医療を支える大学附属病院でありまひますが、今後は高齢者急性期病院として、より地域のニーズに合った総合的にかつ専門性の高い医療を提供可能な診療体制を構築したいと思ひます。加えて、現存の訪問看護に訪問診療を加え、稲敷広域地域に貢献したいと思ひます。

また、東京医科大学には、患者とともに歩む医療人を育てるというミッションがありまひます。医療人のプロフェッショナルリズムの根底となる安全文化の醸成に、長年にわたり当院の安全管理室長として関与してまいりまひました。今後も、この地域で次の時代を担うであろう多くの医療人の教育に自ら関わり、地域の皆様方にも様々なご意見を頂戴しつつ、安心で安全な確かな医療を継続的に提供できるように医療人の輩出を続けていひたいと思ひます。

職員一同、今まで以上に地域の皆さまに貢献し、地域の皆さまからの信頼を得られまひすよう、全力を尽くしたいと存じまひます。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

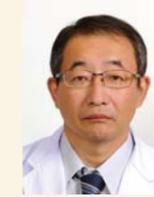
病院長 柳田 国夫

地域がん診療連携拠点病院より、がんの情報をお届けしまひす

当院は平成19年1月31日付けで厚生労働大臣より、「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けまひました。地域におけるがん診療の中心的役割を担う病院として、がん診療に精通した医師、専門看護師が地域医療機関と連携し、地域住民の皆様に質の高いがん診療、情報を提供して参りまひます。

がん 特集 65

卵巣がん治療の新展開 ～PARP阻害剤とは？



産婦人科 科長・教授
二神 真行

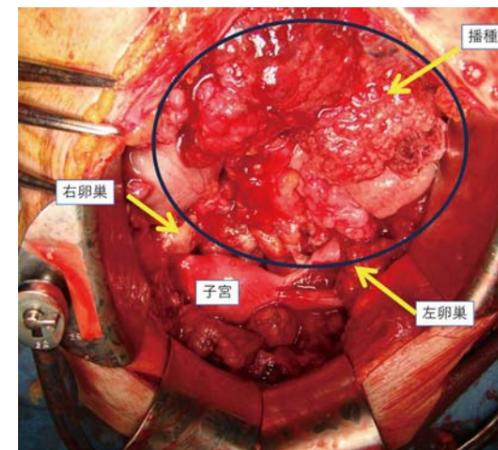
専門：婦人科腫瘍学、婦人科細胞病理学、緩和医療学、アロマセラピー
日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会 評議員・専門医・指導医
日本臨床細胞学会 評議員・専門医・教育研修指導医
日本アロマセラピー学会 特任理事・産婦人科部会長
母体保護法指定医

卵巣がんは発見した時には既に進行していひ、大量に溜まった腹水でお腹がとて膨れることがあるがんです。手術の際の写真を図1に示しまひます。卵巣にがんができて大きくなるだけでなく、播種といひて、がんの子分もお腹の中に多数存在することままありまひます。そして年々徐々に増加していひます。(図2)2018年の日本での死亡者数は4784人で、女性生殖器のがんの中でもっとも死亡者数の多いがんです。卵巣がんと一言で

言ひまひますが、実はたくさんの種類があり、その90%以上を上皮性卵巣癌(以下卵巣癌としまひます)が占めていひます。図3に示すように、進行した上皮性卵巣癌の予後は不良で、3期で42.4%、4期で32.6%です。このように卵巣癌はとてもちが悪いがんなのですが、近年色々な治療法や予防法が行われていひます。今回はPARP阻害剤(以下PARP阻害剤)といひうお薬についてお話ししたいと思ひまひます。

PARP阻害剤といひうお薬は、2018年に日本で保険適応された薬剤です。この薬を説明する前に、簡単に卵巣癌の治療について説明しまひます。卵巣癌は基本的に手術治療を行ひまひます。卵巣はもちろん、卵管、子宮、大網(胃の下にある網状の部分)を摘出しまひます。卵巣卵管は両側取りまひます。加えて骨盤や大動脈周囲のリンパ節を切除することまひまひます。大腸や小腸に癌が及ぶ場合は合併切除といひて、腸管を含めて切除することまひまひます。さらに大部分の患者さんでは、手術だけでは治療効果が不十分であるため、引き続き抗がん剤治療を行ひまひます。そういった大変激しい治療を受けていただくことになりまひます。そういった治療を受けていただいたとしても1,2期の癌の再発率は30%、3,4期の進行癌では再発率は70%にもなりまひます。どのがんでも同様ですが、一般的に再発したがんを根治することは困難であり、卵巣癌では再発したときにも、腹膜播種といひてお腹の中に多数の癌

図1 卵巣癌手術

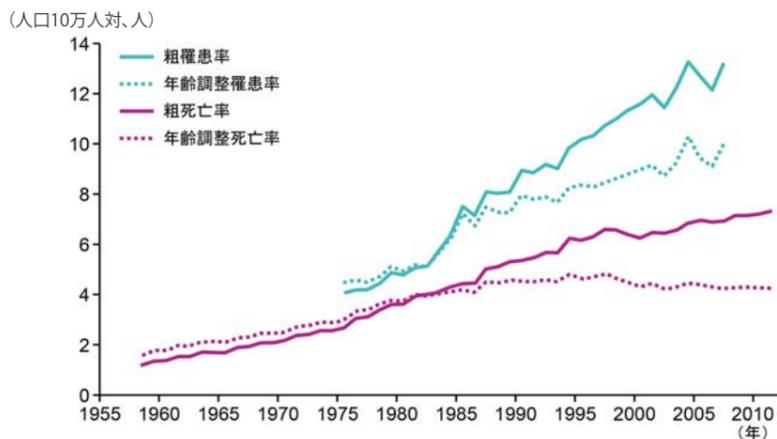


細胞が散布された状態となり、なおさら根治することは困難です。

PARP阻害剤は、こういった卵巣癌治療の厳しい状況を改善する薬剤です。通常の抗がん剤とは異なり、DNAの修復を十分に行えない癌細胞に選択的に作用して、癌細胞を死に至らしめる薬剤です。この薬剤に関して必要な知識が、次にお話しする相同組み換え修復不全(以下HRD; エッチアールディー)という言葉になります。

実は癌自体そもそも遺伝子の異常が多く見られることは、皆さんもご存知かもしれません。卵巣癌では、特にHRDという遺伝子異常が多いのです。このHRDを持つ卵巣癌はPARP阻害剤がよく効きます。先ほど説明したように手術後に抗がん剤を行います。その後PARP阻害剤を服用することで再発する率が低くなります。また再発した症例においても同様で、抗がん剤の治療効果があった患者さんにPARP阻害剤を服用していただくと、また再発するまでの期間が延長することが知られてい

図2 卵巣癌の罹患率・死亡数の年次推移



[参考] 独立行政法人国立がん研究センター がん対策情報センターデータより作成
http://ganjoho.jp/professional/statistics/index.html (2013年5月22日アクセス)

ます。全ての患者さんに使用できるわけではありませんが、とても有効な治療法です。

副作用を気になされる患者さんも多いと思いますが、処方している医師の実感としては抗がん剤より副作用は少ないかなと思います。もちろん白血球や血小板、赤血球が抗がん剤同様減少することや倦怠感が抗がん剤よりも強かったと言われる方もおりますが、全体的にそういった副作用は

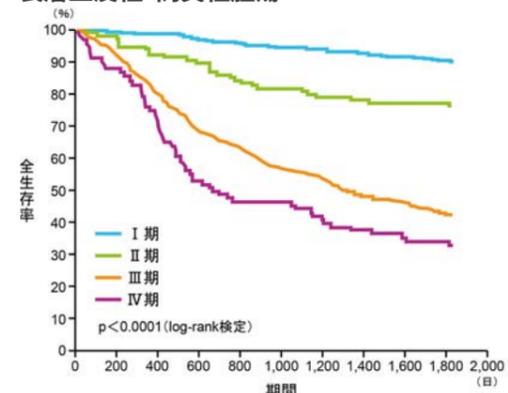
少ないないし軽度な印象です。もちろん定期的な採血や状態確認は必要な薬ではあります。

誰でも使用できるわけではないといったように、薬剤を使用するにあたって初回の場合には、HRDがあるかどうかを調べる必要があります。この検査のために新たな手術や採血は必要ありません。手術で既に入手できている癌を用いて検査します。医療保険を用いてできる検査です。

当院でも卵巣癌の初回並びに再発治療においてPARP阻害剤を使用しております。とてもいい成績であると思います。使用方法や種類などには違いはありますが、治療法について知りたい方は遠慮なく担当医にご相談いただければと思います。予後の悪い卵巣癌であってもPARP阻害剤を用いた維持療法を行うことで、治癒ないし良い状態を長く保てる可能性があります。今回は卵巣癌の治療の進歩について解説しました。

図3 日本人における進行期別生存率

表層上皮性・間質性腫瘍



FIGOの手術進行期分類	5年生存率 (%)
I期	90.3
II期	76.3
III期	42.4
IV期	32.6

[参考] 日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会. 日産婦誌. 2012; 64: 1078-141

最新医療を知ろう!

冠動脈が狭くないのに狭心症?

～INOCA(イノカ)って何?～



循環器内科 科長・教授 金澤英明

日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会
認定専門医

はじめに

狭心症や心筋梗塞という病名を聞いたことがある方は多いと思います。これらは高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病から動脈硬化が進行し、心臓の筋肉を栄養している血管(冠動脈)が狭くなったり、閉塞したりすることで起こる疾患です(図1の①)。しかし、最近では心臓カテーテル検査や心臓CTで目

に見える冠動脈に閉塞や狭窄が見つからない狭心症が話題になっています。これをINOCA(Ischemic Non obstructive Coronary Artery disease、虚血性非閉塞性冠疾患)、“イノカ”と呼ばれています。どうなのでしょう?

INOCAとは?

INOCAには大きく分けて2つあ

ります。

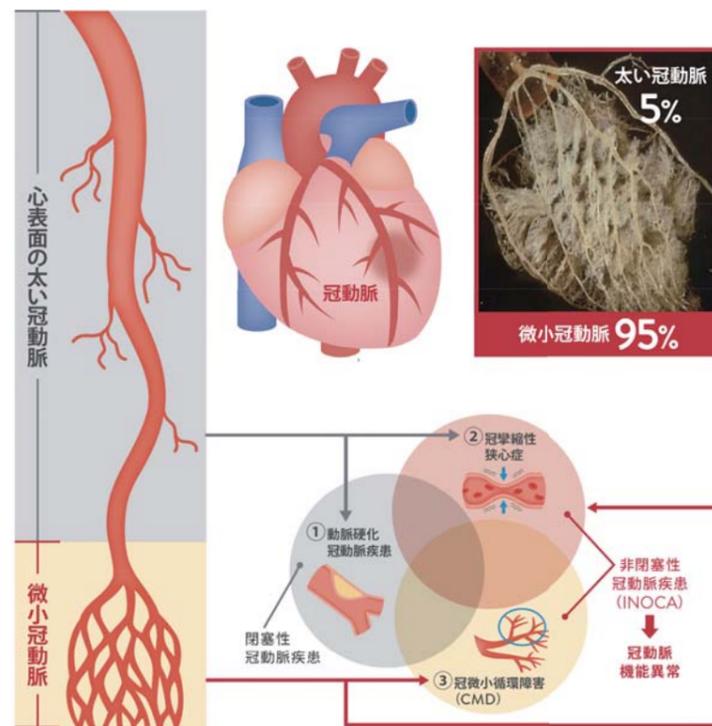
ひとつは、従来より知られている冠攣縮(かんれんしゆく)性狭心症です(図1の②)。冠動脈が一過性に痙攣(スパズムとも呼ばれます)を起こすことで狭窄や閉塞を起こし、狭心症の発作が起こります。日本人に多く、発作が主に深夜から早朝の安静時に出現するのが特徴です。

もうひとつは、微小血管狭心症です(図1の③)。もともと心臓には心臓の表面近くを走行している太い(心外膜)冠動脈の他に、毛細血管のような微小冠動脈(500μm以下)が多数存在(全体の約95%を占める)することが知られています(図1)。この目に見えない微小冠動脈の血流障害(冠微小循環障害)によって狭心症をきたすものです。冠微小循環障害(CMD; Coronary Microvascular Disease)の患者さんは、胸部圧迫感や息切れなどの症状があって病院で検査を受けますが、検査をしても目に見える太い冠動脈に狭窄が見つからないため、正常と診断されてしまうことがあります。

INOCAの重要性

冠微小循環障害は、狭心症だけではなく心不全や心筋症など様々

図1



(狭心症の原因 Abbott社 HPより許諾引用)

最新医療をろう！

冠動脈が狭くないのに狭心症？ ～INOCA(イノカ)って何？～

な心臓病と関連していることが研究されています。そして、冠微小循環障害の患者さんは、正常の方と比べて予後が悪いことが分かっており、死亡率が4倍、心血管イベント(心筋梗塞や心不全など)の発症率が5倍増加するというデータもあります。特に冠攣縮性狭心症と微小血管狭心症を合併した患者さんの予後は不良であることが報告されています。

INOCAの診断方法

INOCAを診断するためには、従来の心臓カテーテル検査に加え、

いくつかの検査を追加することでINOCAのタイプが診断できます。そのタイプに応じた管理、治療を行うことで患者さんの症状の改善が期待されています。

INOCAの治療(図2)

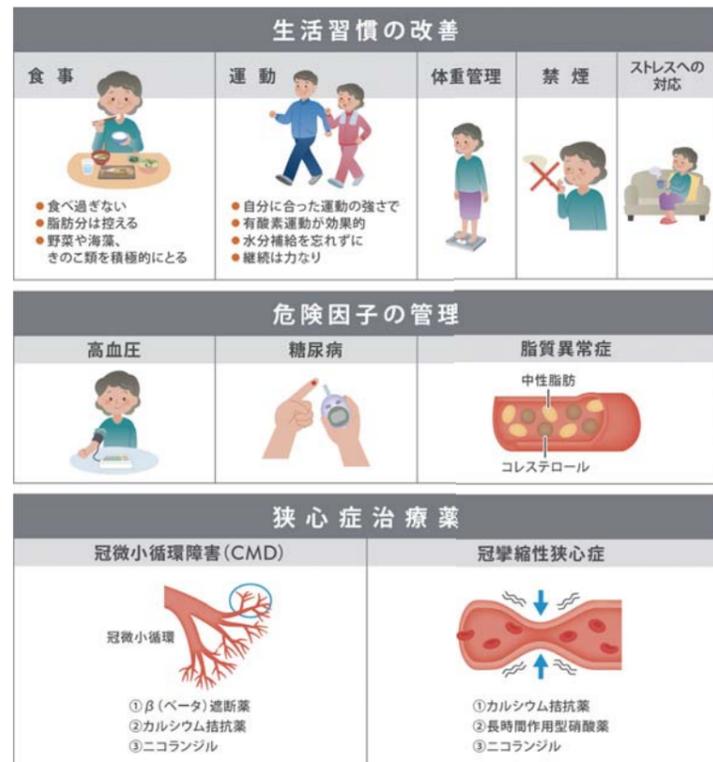
冠攣縮性狭心症に対しては冠血管拡張薬が有効です。冠微小循環障害の治療には、様々な薬剤の有効性が報告されているものの現時点では十分な実証が得られていません。INOCAの治療には、薬物療法に加え、生活習慣の改善や動脈

硬化の危険因子(喫煙、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満)の管理、そして運動療法が重要とされています。

さいごに

狭心症の診断は、問診、診察、さまざまな画像検査による総合評価が必要です。狭心症かな？と思う場合は、まずはかかりつけの先生に診察していただき、検査が必要であれば当科外来までご相談ください。

図2



(INOCAの治療 Abbott社 HPより許諾引用)

Topics

中学生就業体験・高校生一日看護体験報告

今年度も中学生就業体験(3日間 計47名)・高校生一日看護体験(3日間 計41名)を開催いたしました。猛暑の中での開催でしたが、体験会場も熱気と笑顔で熱い時間となりました。

中学生・高校生ともに、研修施設での看護技術体験や病棟での看護体験・病院見学等を企画しました。看護技術体験では、車椅子移乗や心臓マッサージ・手洗い体験等を行いました。初めは、緊張した様子でしたが、徐々に笑顔が見られ参加者同士が協力しながら

楽しく実施していました。病棟体験では、沐浴体験や看護師が患者さんとコミュニケーションを図る場面に同席する等、実際の看護師の役割を体験する機会となりました。また、病院見学では、手術室・ICU等を見学し、普段なかなか目にする場所ではないため、関心の高さが伺えました。

体験を終えた中学生からは、「病棟での看護体験や白衣も着ることができて勉強のモチベーションが上がった」等の声が、高校生からは、「看護師の仕事内容について興味を持って、進路の参考になった」等の声が聞かれました。看護師を志すきっかけや将来の職業選択の参考になったことが推察され、有意義な体験になったのではないかと思います。

担当者も中学生や高校生に関われたことは、本当に良い経験となりました。これからもこのような機会を大切にしていきたいと思います。

看護部(看護部長) 齋田



夏のインターンシップを開催して

2024年度、夏のインターンシップを開催いたしました。インターンシップには、11校21名の参加がありました。

午前中は、病院見学後、希望病棟への訪問を行いました。病棟で働く看護師とのコミュニケーションや実際のケア業務を見学しました。アンケート結果から「より身近に感じる事ができた」「質問や実施しているケアを細かく説明してくれて良かった」「分かりやすく伝えてくれたので興味が湧き、看護体験の時間をもっと長くして欲しかった」などの意見が聞かれました。午後からは、当院就職ガイダンスおよび新人教育体制の説明(質疑応答含む)、さらに、看護師との交流(以下、座

談会)を行いました。就職ガイダンスでは、新人教育体制やキャリア支援の説明に対し、真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。また、看護師との座談会では、2年目看護師を招き、新人教育体制の現状や賞与の使い道など、和やかな雰囲気の中、生の声が聞けました。「緊張していたが、笑いながら話を聞いたことが印象に残った」「看護師の良い面だけでなく課題点なども聞けてとても誠実に感じた」等の好意的な意見があり、有意義な時間を提供することができたのではないかと思います。

インターンシップを通し将来の仲間となる看護学生に、当院の魅力を伝えていけるよう、準備や調整に時間をかけて行いました。これからもこのような機会を大切に、看護師として成長していきたいと思います。

看護部(病棟指導係会) 鈴木



PHRサービスを始めました

皆さん、PHRをご存じでしょうか。PHRは「Personal Health Record」を略したもので、簡単に言うと個人の健康記録です。個人の健康記録いわゆる検査データ等は、今まで紙ベースで先生から渡されていたと思います。しかし、患者様のスマートホン(以下スマホ)にアプリをダウンロードする事により、スマホで採血の検査データを確認する事ができるようになりました。もちろん、過去の検査データも閲覧出来るので、結果用紙の紛失や大量の結果用紙の保管にも困りま

せん。しかも、「登録は無料」となっております。

しかし、患者様が検査データをスマホで閲覧するには、PHRアプリの登録が必要になってきます。今回、検査部で導入されたPHRアプリは「ウイズウェルネス」といい、「ウイズウェルネス」をスマホにダウンロードする事から始まります。次に、新規アカウントを登録するのですが、少し注意が必要です。登録の際、ご自身のメールアドレスやパスワードが必要になってきますし、ログインする時にも必要となりますので忘れない様にしてください。

詳しい事は、採血室にパンフレットを配置しておりますので、ご自由にお持ちください。また、何かお困りの事がありましたら、我々検査部のスタッフが窓口になりお手伝い致しますので、お気軽にお申し付けください。

是非、「ウイズウェルネス」をダウンロードしご自身の検査データをご自身のスマホで閲覧してみてください。

中央検査部 柏木

当院では検査結果をスマホで確認いただけます

The graphic features the 'WIZWELNESS' logo at the top left. Below it are QR codes for downloading the app from the App Store and Google Play. A central blue circle contains the text '登録は無料!' (Registration is free!). At the bottom, there are three QR codes with labels: '新規アカウント登録のご説明' (New account registration explanation), '検査結果を確認する方法' (How to check test results), and '健診・検査結果の取り込み方法' (How to import health check and test results).

新人職員紹介

今年の4月に東京医科大学茨城医療センター臨床工学部に入職してから約半年が経ち、少しずつ仕事にも慣れてきました。現在は、ICU業務やカテーテル業務、OPE室業務など臨床工学技士が関わる全般的な業務に幅広く携わらせてもらっています。

実際に臨床に出て働いてみると、初めは分からないことが多く、自分の知識不足を痛感し、一人で業務を行えるのか不安でした。しかし、頼りになる先輩方から丁寧にご指導していただき少しずつではありますが、一人で出来る業務も増えてきました。任される業務の幅が広がっていることで自信も付きはじめ、とてもやりがいを感じており仕事に対する責任感が強くなってきました。

私は、患者さんからはもちろん、医師や他職種からも信頼される臨床工学技士を目指しています。そのため日頃から先輩方の仕事を見ながら学び、自身で常にどうすればより良い医療を提供できるかを考えながら他職種の方々と積極的にコミュニケーションを



取るよう心掛けていきたいです。

まだまだ未熟な点が多く、先輩方に迷惑をおかけすることも多いですが、目の前の仕事に精一杯取り組むことで知見を深め、日々の努力を惜しまず、自身の目指す臨床工学技士になれるよう頑張っていきます。

臨床工学部 吉田

新人職員紹介

はじめまして。今年度から放射線部に入職いたしました、診療放射線技師の上野と申します。私は診療放射線技師の方が作成した画像のわかりやすさに驚き、診療放射線技師という職種に興味を持ちました。現在はレントゲン、CT、MRIにて多くを学ばせてもらいながら医療に携わっています。診療放射線技師として当院で、幼いころからお世話になった故郷の茨城県の皆さんのお役に立ちたい、力になりたいと強く思っております。まだまだ知識や経験も浅く未熟者ですが、放射線部の先輩方や他職種の方々から指導を受けながら日々学び、患者さん一人一人の気持ちに寄り添った安全で良質な医療を提供できるよう励んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。(写真左)

はじめまして。今年度より診療放射線技師として入職致しました、野本と申します。私は、医師が病気を発見するためには診療放射線技師が撮影した画像が必要不可欠である、ということに魅力を感じ、診療放射線技師を志すようになりました。

現在は、レントゲン、CT、MRIでの業務をメインに行っており、患者さんから「ありがとう」と言っていたる度にとても働き甲斐を感じております。“放射



線”と聞くと、被ばくの影響を心配される方も多いと思います。そのような方にも安全性や検査を受けることのメリットをお伝えし、肉体的だけでなく、精神的な苦痛も和らげられるような診療放射線技師を目指しております。

まだまだ知識も経験も浅いですが、より良い医療を提供できるように努力していきます。よろしくお願い致します。(写真右)

放射線部 上野、野本

三大学交流セミナー開催

令和6年9月10日(火)、茨城大学農学部、茨城県立医療大学との第16回三大学交流セミナーが開催されました。本セミナーは、連携協定を締結している三大学間の交流を目的に、年1回持ち回りで開催されております。今年度は本学が当番幹事を務め、東京医科大学茨城医療センター内、医療・福祉研究センター多目的ホールにて行われ、56名が参加されました。

第一部では、当院 池上正 副院長の開会の挨拶の後、シンポジウムが行われました。シンポジウムでは、菅原信二 副院長が座長を務め、当院 総合診療科教授 小林大輝先生より「3大学研究連携の道～公衆衛生学を通じて」、茨城大学農学部・食生命科学科教授 上妻由章先生より「機能的食品素材としての昆虫の可能性」、茨城県立医療大学学長 阿部慎司先生より「放射線診断物理学と歩んだ30年」の演題での講演が行われました。シンポジウム後、茨城大学農学部 宮口右二 学部長より、第一部の閉会の挨拶を頂きました。

また、第二部では、当院 福井次矢 病院長の開会の挨拶、乾杯の後、情報交換会とポスター展示が行われました。ポスター展示では、自由討論形式でポスター発表が行われ、茨城大学農学部より3題、茨城県立医



療大学よりの4題、当院より3演題(消化器内科 上田元、消化器外科 青木海、歯科口腔外科 松尾一郎)の発表があり、活発な議論が交わされました。

セミナーの最後には、次回の当番幹事校である茨城県立医療大学 阿部慎司 学長より、講評と次回開催の挨拶がありました。次回(第17回)は、茨城県立医療大学が当番校で、令和7年度に開催予定です。

茨城共同研究センター 宮崎

職場探訪



小児科 のご紹介

地域に根ざした 小児科を目指して



茨城医療センターでは現在、一般診療に携わる常勤医4名に加え、専門外来(神経外来、消化器外来、循環器外来、アレルギー外来、内分泌外来)にそれぞれの分野で専門の先生方に来て頂き医療体制を保持しています。年々患者数は増加傾向にあります。

一般診療では、通常の外来診察の他にワクチン接種、帝王切開時の立ち会い、また定期通院中の難病患者への診療などを行っています。入院の適応については、呼吸器や中心静脈栄養の管理は困難ですが、それ以外は可能な限り対応しています。

その他、周辺の医療施設との準夜・時間外診療の連携、阿見町・美浦村の乳幼児健診、連携の保育園の定期

健診、近隣の小・中学校の集団健診などに携っています。

現在の目標は、地域への貢献を継続する事によって患者数が増加する事による症例数の蓄積です。それによって、当院でも新たな研究などを想起し、行えるような状況が構築される事を目指しています。

今後もより多くの患者さん方に満足していただける医療の提供を目指して邁進していく所存ですので、よろしくお願い致します。



当院との医療連携登録医療機関を紹介するコーナーです。
今回はひたち野うしく腎クリニック(牛久市)をご紹介します。

ひたち野うしく腎クリニック

人工透析・腎臓内科・一般内科

牛久市ひたち野西4-11-2 TEL 029-874-1132
FAX 029-874-1137

院長
おがわ ゆうじろう
小川 裕二郎



東京医科大学を卒業後、東京医科大学茨城医療センターに勤務し、総合内科、腎臓内科、人工透析の専門医として、腎臓病の検査・治療から透析導入・維持、バスキュラーアクセスの造設・管理を行ってまいりました。

その中で、より近い距離で、患者様ひとりひとりに合った医療を提供できればと思い、2022年4月に開院いたしました。

東京医科大学茨城医療センターの先生方には、日頃より専門的加療や入院加療が必要な患者様を快く引き受けて頂き、大変感謝しております。

今後も、地域に貢献できるよう、円滑な医療連携を心がけて参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



診療時間 腎臓内科・一般内科外来:火・金・第1・3土曜日 9:00~12:00
人工透析:月水金;午前、午後 火木土;午前

休診日 日曜日、
年末年始・祝日は
内科外来休診(透析はあり)

